



樹 幼 だ よ り

<https://www.jutoku.ed.jp/kinder>

一明照学園(認)樹徳幼稚園

令和5年6月20日(第10号)



たくさん取れたよ～じゃがいも掘り 6/16(金)

前日の夜まで雨が降り続き、実施できるか心配でしたが、梅雨の晴れ間に、何とかじゃがいも掘りを行うことができました。



3か月前に植えたじゃがいもの苗が成長し、たくさんの葉を付け茎も太く成長しました。「じゃがいもできているかな」と、子どもたちはちょっと心配しながら土の感触を確かめ、丁寧に掘り始めます。そうすると、大きな芋や小さな芋がたくさん土の中に見えてきます。「じゃがいもが見えてきたよ～」と、思わず笑顔になって、掘る手にも力が入ります。「やった～、こんなに大きいよ」やっと掘り出せて大喜びの子ども。土の中に手を入れるのをためらっていた子どもも、周りの友達がたくさん収穫していくと、自分もとばかり土の中に手を入れて収穫に熱が入ります。



自分で育てたものを収穫して食べる経験は、食育では大事なことです。このような経験を通して、食べ物への関心を高め、望ましい食習慣につながるとよいと思います。

19日(月)には、子どもたちが今回収穫したじゃがいもを持ち帰ったと思います。親子で、一緒に料理して召し上がっていただくと、子どもたちはより喜ぶと思います。



太陽に感謝。初水遊びができたよ

プール開きを終え、プールに入る日を楽しみにしていた子どもたちですが、梅雨の時期なのでなかなかプールに入れる天気になりません。そんな中、金曜日にお日様が出てくれて、じゃがいも掘りの終わった学級から初水遊びを行うことに。初めてなので、身体を水に慣らす程度の短い時間でしたが、子どもたちは大喜びで水の中ではしゃいでいました。



情報

送迎バス車内置き去り防止安全装置「かくにん君」を設置

昨年度、他県で園児をバスに置き去りにしてしまうという事件が重なり大きな問題となりました。そこで、今年度より園の送迎バスには車内点検注意喚起装置を設置しなければならないということになりました。本園でも4月当初より安全装置の設置契約をしておりましたが、なにぶん全国一斉のことで納品作業が遅れ、この度やっと19日(月)にリスバスに設置されました。ライオン・パンダバスには、30日(金)に設置されることになっております。

安全装置が義務化され、バス内に園児を置き去りにするというあってはならない事故が、今後起きないことを願うばかりです。

